

## &lt;別紙1&gt;

## 第三者評価結果報告書

## ①第三者評価機関名

株式会社フィールズ

## ②施設・事業所情報

|                                       |                                  |            |
|---------------------------------------|----------------------------------|------------|
| 名称：明日葉保育園青葉台園                         | 種別：認可保育所                         |            |
| 代表者氏名：高橋 果苗                           | 定員（利用人数）：60名（56名）                |            |
| 所在地：〒227-0062 横浜市青葉区青葉台2-18-34        |                                  |            |
| TEL：045-508-9751                      |                                  |            |
| ホームページ：http://www.ashita-ba.jp/hoiku/ |                                  |            |
| 【施設・事業所の概要】                           |                                  |            |
| 開設年月日：2018年4月1日                       |                                  |            |
| 経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社 あしたばマインド         |                                  |            |
| 職員数                                   | 常勤職員： 10名                        | 非常勤職員： 13名 |
| 専門職員                                  | （専門職の名称） 名                       |            |
|                                       | 園長、保育士、保育補助                      |            |
|                                       | 栄養士、調理補助、看護師                     |            |
| 施設・設備の概要                              | （居室数）保育室11、事務1、調理室・厨房1           |            |
|                                       | （設備等）調乳室1、園庭1、相談室1、更衣室1、0歳児のみ床暖房 |            |

## ③理念・基本方針

## 保育理念

「子どもの明日を育み、今日を支える」

明日葉の花言葉は「旺盛な活動力」

私たちは、子どもが毎日を豊かにすごせる保育を通じて、明日をたくましく生きる力を育みたいと考えます。そして、子どものすこやかな成長を願うご家庭と地域社会とのコミュニケーションを大切にして、よりよい今日をサポートします。

## 保育方針

子どもが、今日を最も良く生き、望ましい「明日」を作り出す力の基礎を培う

## 保育目標

自分も人も尊重できる子ども・自分で考えて正しいことを学び取れる子ども・心も体も健やかな子ども・自分の思いを適切に表現できる子ども

#### ④施設・事業所の特徴的な取組

- 毎年全園共通での誕生表を、絵本をテーマに作成し、年間を通して絵本に沿った遊びを展開している。（2018年度:大きなかぶ／2019年度：おむすびころりん／2020：ねずみのすもう）
- 乳児クラスは緩やかな担当制を実施・全園で異年齢交流を活発に行っている
- 食育は、園から生まれた野菜のキャラクターを広げ興味を高めている
- 日々の遊びの展開は、子どもの発想から興味を広げるようにしている（2020年度：5歳児は海あそびの展開。廃品制作・水遊び・移動水族館まで）
- 行事については、当日を見据えるのではなく、過程から楽しむことを大切にしている。（3歳児は散歩中に見つけたレンガの家から『3匹のこぶた』ごっこが広がり、お楽しみ会につなげている）
- 職員は、年間のねらいを軸に1年間を過ごしている（2018年度：安心、安全な園造り／2019年度：保育を楽しもう／2020年度：子どもも保育者も主体的に）

#### ⑤第三者評価の受審状況

|               |                                      |
|---------------|--------------------------------------|
| 評価実施期間        | 令和2年9月8日（契約日）～<br>令和3年4月21日（評価結果確定日） |
| 受審回数（前回の受審時期） | 初回（            年度）                   |

## ⑥総評

### ◇特に評価の高い点

#### 1) 野菜キャラクター等による楽しい食育活動を行っています

「食育は子ども自身が「食」に対する正しい姿勢や知識を身につけ、健やかに～中略～」と掲げて、食を通じて学ぶ計画を作成しています。年齢に応じ食器、体験できる栽培やクッキング、食と体との関係を知るなど、食を通じて学び、食べる事への意欲を持てるようにしています。

季節の食材を「みらいエナジー」とネーミングをつけて、人気投票をして食への興味、関心を深める取り組みをしています。栄養士が野菜キャラクターを作り、ぬりえ、間違い探し、お話の動画、ぬいぐるみにて食に親しめる取り組みをしています。給食に入っているみらいエナジーを探し、どのような栄養が体に良いのかななどを楽しみながら理解し、食を通じた健やかな成長が育まれています。

#### 2) 職員は、学び続ける姿勢を持ち保育に取り組んでいます

職員は常に学び続け、常に子どもを中心に考える事を基にしています。子どもが、「できた」を経験し自己を発揮し、安心できる環境についても大切にしています。園にはアレルギー疾患の子どもは在園していませんが、コロナ禍で自宅勤務時にはアレルギー対応マニュアルの確認、読み合わせを行い、レポート作成をして知識を確認しています。このように、多様な子どもに対応できるように情報や方法を学び続けています。園長は職員は今後も、得たスキルをさらに発信できるように取り組んで欲しいと希望しています。

#### 3) 子どもが興味を持つその先を把握して、楽しめる保育を実施しています

園の特徴として、日々の遊びの展開は、子どもの発想から興味を広げるようにしています。コロナ禍の為に中止になったお泊り会の代わりに、園のプールに魚を放して子ども達が直接触れる機会を作りました。海に行きたいという子どもの言葉をヒントに、シュノーケルを作り、さらにシュノーケルを使ったダンスに発展し運動会で披露しました。子どもが「してみたい」と興味を持った先にあるものを職員は把握して、子どもがワクワクする保育に繋げています。

### ◇改善を求められる点

#### 1) 安心安全な保育への取り組み

園では、ドアの指はさみ防止のストッパー、子どもが廊下を走らないように床に恐竜の足跡をつけるなど子どもの安全を第一に考えています。事故に関しては職員間で原因を周知し対策を取り、ヒヤリハットを集計して再発防止に努めています。事故等は、場所や条件が違う事で起きる事もあり、危険を探す視線を持つような取り組みが期待されます。不安を感じている保護者もいる為、感染症などを含めた情報提供が期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

開園3年目で、初めての第三者評価受審となりました。  
保育園の運営や保育内容に関して振り返り、職員の共通理解を深めるよい機会となりました。

訪問日当日は、コロナ禍ということもあり、実際の現場の様子をゆっくり見ていただくことはできませんでしたが、短時間でも自園での子どもとの関わりを見て、高評価をいただけたことは、とても有難かったです。  
また、振り返りの中でも、日々の保育や運営を振り返り、できていることや今後進めていくべきことも明確になり、園としての学びとなりました。

明日葉保育園の保育目標は、「自分も人も尊重できる子ども」「自分で考えて正しいことを選び取れる子ども」「心も体も健やかな子ども」「思いを適切に表現できる子ども」です。

私たちは、子どもたち一人ひとりが、大きな愛で包まれるよう、心に寄り添い、個性を受け止め、思いを認めていくことを大切にしています。そして、安心できる環境の中で過ごすことで、自分を発揮できるようになり、「できた」という自信を積み重ねていくことで自己肯定感を高めていき、自分自身を大切に「明日をたくましく生きる力」を育み、この目標に更に近づいていけたらと思っています。

これからも、明日葉保育園青葉台園に関わる全ての方々が安心して過ごせる環境を今後も考え続け、信頼される保育園を目指して職員一丸となって努力して参ります。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり